

平成 21 年度京都大学エネルギー理工学研究所
第 1 回ヘリオトロン J 双方向型共同研究委員会議事録 (案)

日時：平成 21 年 7 月 14 日 (火) 午後 2 時 ~ 4 時

場所：エネルギー理工学研究所 北 4 号棟 4 階 小会議室

出席者：武藤、岡村、政宗、福田、北島、村上、佐野、水内、長崎、岡田

欠席者：西野、中嶋

議事

1 . 委員長の選出と副委員長、幹事の選任

互選の結果、武藤委員が委員長に選出された。各委員の自己紹介の後、副委員長として佐野委員、幹事として岡田委員が選任された。幹事の 2 名は今後の委員会で指名することとした。

2 . 平成 20 年度第 3 回委員会議事録案の確認

一部字句訂正の上、異議なく了承された。

3 . 核融合科学研究所双方向型共同研究委員会の動向と今後の展開

佐野副委員長より、資料 4 に基づき概算要求の現状と今後の組織変更の可能性を含めた展開について説明された。近日中に開催される核融合研の双方向型研究委員会の動向を踏まえて今後の対応することなどが、議論された。

4 . 平成 21 年度ヘリオトロン J 実験計画について

水内委員より資料 5 により今年度の実験計画について説明された。装置については分布計測の充実、SMBI の増強予定などが述べられた。HIBP の現状についてはスーパーの模擬実験などを行い基礎的検討中であることが報告された。所内の実験プログラムと所外の方の研究課題の関係について議論がなされ、所内世話人を通して内容、スケジュールなどを調整していることが報告された。所内プログラムの進捗状況、スケジュールについては Web を用いて整備することなどが議論された。

5 . 平成 21 年度双方向型双方向型共同研究予算執行について

採択課題およびその予算について資料 6 を用いて説明があり、予算執行前に見積りを提出していただくこと、納入は京都大学の検収センターを通すことなどが説明され了承された。

6 . その他

佐野副委員長より「共同利用・共同研究拠点化」の申請時のご協力について委員各位に感謝を表された。また、結果が伴わなかったことについて報告された。

以上